

# 日銀の視点

当事務所が事務局を務める  
県金融広報委員会(県金広委)  
が関与した最近の活動につい  
てご紹介したい。

一般市民の方々向けには、  
10月下旬につくば市で、テレ  
ビ番組でもおなじみの菊地幸  
夫弁護士を講師に招き、「身  
近な消費者問題の対処法」  
と題する講演会を開催し  
た(日本FP協会茨城支部と  
共催)。菊地氏が弁護士とし  
て担当された詐欺事案を題材

上野 淳 日銀水戸事務所長

## 金融・金銭教育に感銘

に、落語家さながらに1人で  
複数の役回りをこなしながら  
の楽しいトークが繰り広げら  
れるなど、会場は笑いが絶え  
なかった。その中で、「耳(ト  
ーク)で買うな、目で買え」  
など消費者が注意すべきこと

成果を披露する発表会が開催  
され、拝見した。  
まず、10月中旬に訪問した  
神栖市立神栖第一中は、生徒  
の社会的・職業的自立に向  
け、キャリア教育とも関連付  
けつつ金融教育に取り組んで

施。その上で場所が離れてい  
る各部をオンラインでつな  
ぎ、「部長」が報告し合っ  
て連携を図っていた。全校で体  
系的にプログラムが練られて  
おり、その下で生徒会も、給  
食時間帯に校内放送で金融広  
報活動を行うな

み、5年生はインターネット  
での筆入れの購入を題材に物  
の選び方・買い方を考えるな  
ど、学年などに応じたさまざ  
まな工夫がなされていた。ま  
た、同校でも組織的に教育研  
究を進めてきており、四つの  
研究部を立ち上げての取り組  
みや、保護者の理解・協力を  
得ながら教育効果を高めてい  
ることが、児童の活発に学ぶ  
姿とともに印象的であった。

がちりばめられていた。また、  
「一番大切なのは、お金で買  
えないもの」とおっしゃって  
いたことも印象的だった。  
教育関係者向けには、県金  
広委が委嘱した「金融・金銭  
教育研究校」において、活動

きた。発表会当日の公開授業  
では、1年生のサツマイモ販  
売の体験学習などが披露され  
ていた。生徒が企業さながら  
に生産・管理部、販売部など  
に分かれ、外部専門家の助言  
も得つつ担当分野の検討を実

10月下旬に訪問した筑西市  
立新治小は、自ら考え、主体  
的に行動できる児童を育成す  
ることを目指して金銭教育に  
取り組んできた。公開授業で  
は、1年生は身近な絵を見な  
がら物を大切にすることを育

両校の先生方をはじめとす  
る関係者の方々に改めてお礼  
を申し上げるとともに、今後  
開催される研究校の発表会に  
も期待したい。  
(次回は1月14日掲載)